



学校だより
大綱

横浜市立大綱小学校
電話 542-0027
FAX 541-3646

令和5年度 12月号

学校のシンボル

校長 高橋 亨

150周年を祝う日が迫ってきました。12月9日、子どもたちは記念集会を、その後は来賓をお招きし、大人による記念式典を行う予定です。記念集会では、思い出の一ページとなるよう、バルーンリリースを企画しました（「冬晴れ」を切に願っております）。また、記念式典では、卒業生である港北区長をはじめとする地域の皆様からお祝いの言葉をいただく予定です。保護者の皆様にも多数ご参列いただきます。



再整備されたビオトープ

今年度は150周年の記念としてビオトープを再整備し、運動会で使うパーランクー（太鼓）を購入していただきました。ソーラン節の長半纏と共に、大綱小の新しいシンボルとして、学校生活を彩っていくことでしょう。運動会の記念バンダナも大切にしてほしいと思います。



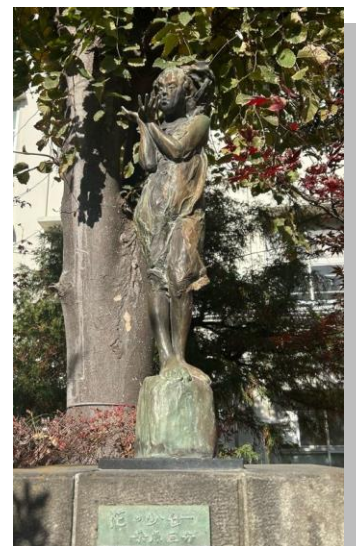
エイサーで使うパーランクー



150周年記念バンダナ

ところで、皆様は「花と少女」をご存じでしょうか？大屋根脇の緑に佇む少女像です。この像は43年前、創立（開校）80周年の際に制作されたものです。これも、大綱小学校の大事なシンボルです。

校歌もまた、卒業生の心にずっと残る学校のシンボルです。本校の校歌は今から65年前、東京タワーが竣工された昭和33年に作られました。作詞は「夏は来ぬ」で知られる、歌人で国文学者の佐佐木信綱先生です。一番には大綱小ができたこと、二番には真理と正義、平和を愛する子になってほしいこと、三番には学校のまわりの自然のことが歌われております。



花と少女像

そして、学校の最大のシンボルは、もちろん子どもたちです。大綱小には、校歌にあるような、自然や文化溢れる温かい地域があります。そして、豊かに関わり合いながら成長する素敵な子どもたちがいます。きっとそれは、150年の間、ずっと変わっていないことだと思います。

私たち教職員も、校歌の「よき師とよき友力を合わせ」の「よき師」であることができるよう、心を引き締め、これからも取り組んでいきたいと考えております。